

株式会社中北製作所

2018年度環境経営レポート

(対象期間：2018年6月～2019年5月)



エコアクション21[®]
認証番号 0007707

作成日： 2019年 6月 1日

更新日： 2019年 10月 10日

会社概要①

会社名	株式会社中北製作所
代表者	代表取締役社長 中北健一
所在地	本社工場 大阪府大東市深野南町1-1 東京営業所 東京都港区浜松町1-27-17 北九州営業所 福岡県北九州市小倉北区浅野2-11-15
創立	1930年5月28日
資本金	11億5千万円
売上高	218億円（第92期）
従業員数	本社447人 東京営業所23人 北九州営業所16人
事業内容	各種バルブ及び遠隔操作装置の設計・ 製造並びに販売

会社概要②

**環境管理
責任者**

総務部長 由上晃規

担当者

総務課 福島恒太郎

連絡先

TEL072-871-1331

FAX072-870-1865

URL

<https://www.nakakita-s.co.jp/>

事業年度

6月～5月

敷地面積

42,900m²

延建築面積

41,000m²



ごあいさつ

我々、中北製作所は人類共通の課題である環境問題と前向きに向き合い、地域との共生を通じながら環境問題の改善に努め、当社の事業に関わる環境負荷の低減に向けた活動を実施し、未来に綺麗で住み良い地球を残すべく、地球環境の保全に貢献します。

環境経営方針

当社は、各種バルブ及び遠隔操作装置の設計・製造並びに販売とそのメンテナンスを主に行う企業として、企業活動の中で環境問題への取り組みが当社の業績を左右する重要な要素ととらえ、省資源・省エネルギーに自主的、積極的に取り組み、経済発展と環境保全の両立を図る社会的責任を認識し、社会に貢献する。

- 1, 関連する法令・規制要求事項ならびに顧客や市場など外部からの要求事項を順守する。
- 2, 環境と品質の複合マネジメントシステムを構築・運用し、その有効性の継続的な改善と環境汚染の予防に努める。
- 3, 重点施策
 - 1) 環境負荷低減の推進
 - ① 二酸化炭素排出量の削減
 - ② 廃棄物排出量の削減
 - ③ 水使用量の削減
 - 2) 化学物質使用量の削減
化学物質（SVHC）については、適切な把握・管理が求められていることから、仕入先からの化学物質含有情報入手に関する連携を密にし、化学物質の適切な把握・管理にも努力する。
 - 3) グリーン購入やグリーン調達
 - 4) 製品への環境配慮
 - 5) 社会、地域と共生
- 4, この環境方針は、社内全体に周知すると共に、環境経営レポートを公開する。

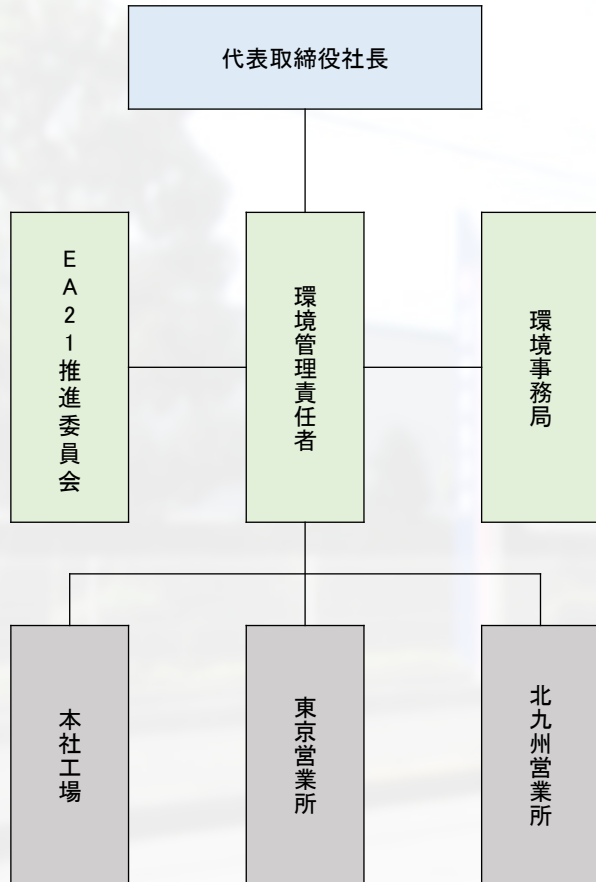
制定日：2011年2月4日

改定日：2018年8月7日

代表取締役社長

中北健一

対象範囲



対象活動

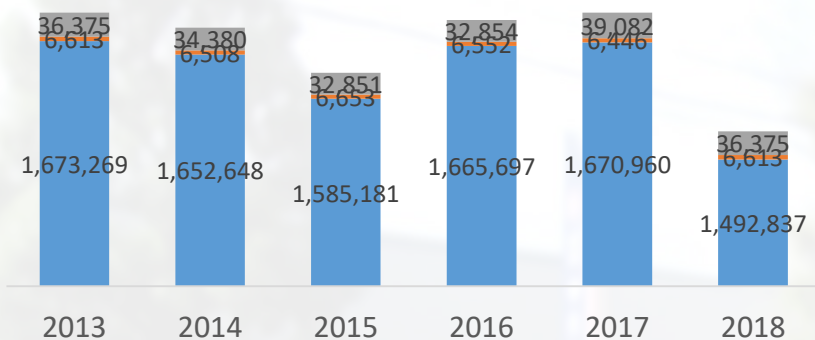
各種バルブ及び遠隔操作装置の設計・製造並びに販売。
下記に示す中北製作所の各種バルブ及び制御装置に係る
受注、設計、製造、検査、出荷に関連するプロセスに
適用する。

- ①バルブ : 調節弁・調整弁・シリンダ弁・電磁弁・安全弁・電動弁、バタフライ弁・一般弁を含む各種バルブ
- ②計器・計装品 : レベルスイッチ、コントローラ、ツインパワーを含む関連機器
- ③遠隔操作装置 : カーゴバルブ及びバラストバルブ用操作盤、パワーユニット、油圧機器、遠隔液面指示計など
- ④その他の製品 : レデューサ、ストレナーなど関連機器
- ⑤上記①～④に係る部品、ユニット又はそれらの組合せ品
- ⑥上記①～⑤に係る付帯サービス

主な環境負荷の実績

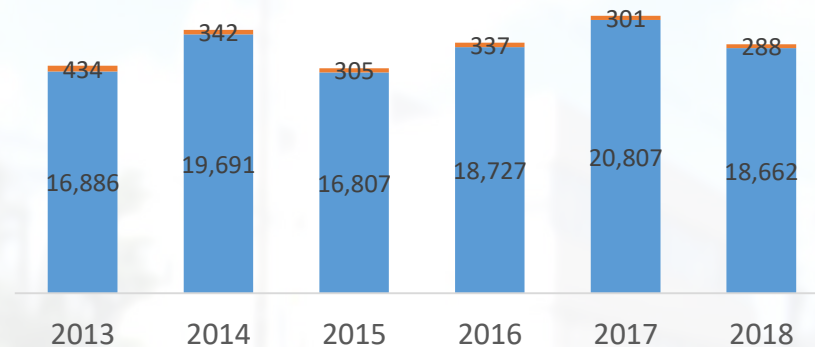
二酸化炭素総排出量(kg-CO₂)

■ 本社工場 ■ 東京営業所 ■ 北九州営業所



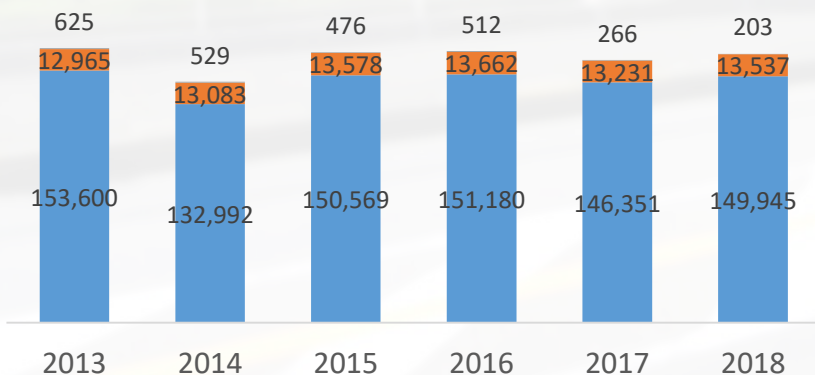
水使用量(m³)

■ 本社工場 ■ 東京営業所



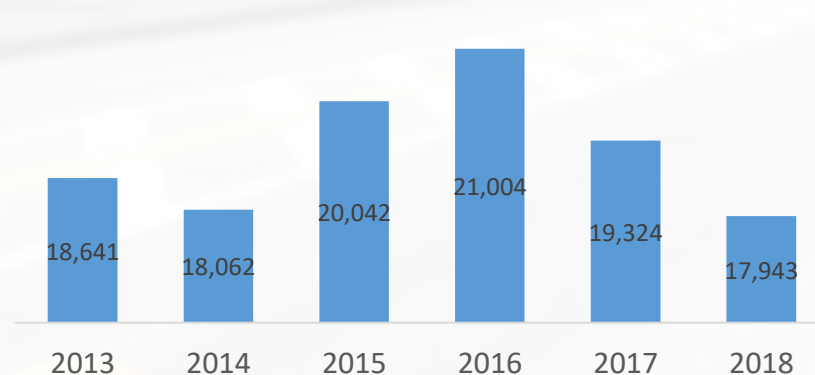
廃棄物排出量(kg)

■ 本社（産廃） ■ 本社（一廃） ■ 北九州営業所（一廃）



化学物質使用量(kg)

■ 本社工場



環境経営目標・実績①

本社工場

年 度 項 目		基準値 (基準年度)	2018年		2019年 (目標)	2020年 (目標)
			(目標)	(実績)		
電力の二酸化炭素排出量削減 (排出係数：0.355)	kg-CO2	1,371,379	1,220,527	1,156,764	1,206,813	1,193,100
	基準年比	(2008年)	89%	84%	88%	87%
自動車燃料の二酸化炭素排出量削減	kg-CO2	110,114	69,372	57,046	68,271	67,170
	基準年比	(2008年)	63%	52%	62%	61%
灯油、L P Gの二酸化炭素排出量削減	kg-CO2	413,218		279,027		
	基準年比	(2008年)		68%		
上記二酸化炭素排出量合計	kg-CO2	1,894,711	1,289,899	1,492,837 79%	1,275,084	1,260,269
一般廃棄物の削減 (可燃物を対象)	kg	9,987	12,484	13,537	11,984	11,485
	基準年比	(2011年)	125%	136%	120%	115%
産業廃棄物の削減	kg	223,430	142,995	149,945	140,761	138,527
	基準年比	(2008年)	64%	67%	63%	62%
水道水の削減	m ³	19,691	19,494	18,662	19,297	19,100
	基準年比	(2014年)	99%	95%	98%	97%
化学物質の削減	kg	28,596	19,445	17,943	18,873	18,301
	基準年比	(2008年)	68%	63%	66%	64%
購入資材への環境配慮	グリーン購入比率		41%	37%	42%	43%
製品への環境配慮	製品の小型化・省資源化 自部署の整理整頓による作業の効率化 地域清掃・募金活動の社会貢献 客先の環境情報収集と社内への伝達 顧客向け講習会の開催 社内システムによる効率化 梱包方法の見直し					

環境経営目標・実績②

東京営業所

年 度 項 目		基準値 (基準度)	2018年		2019年	2020年
			(目標)	(実績)	(目標)	(目標)
電力の二酸化炭素 排出量削減 (排出 係数：0.355)	kg-CO2 基準年比	6,552 (2017年)	6,552 100%	6,387 97%	6,486 99%	6,421 98%
水道水の削減	m ³ 基準年比	434 (2011年)	391 90%	288 66%	408 94%	404 93%
購入資材への環境 配慮	グリーン購入 比率		83%	99%	84%	85%
製品への環境配慮	納期の取り纏めによる輸送回数の削減 過剰梱包の抑制					

北九州営業所

年 度 項 目		基準値 (基準度)	2018年		2019年	2020年
			(目標)	(実績)	(目標)	(目標)
電力の二酸化炭素 排出量削減 (排出 係数：0.355)	kg-CO2 基準年比	6,786 (2012年)	6,786 100%	9,298 137%	6,108 90%	6,040 89%
自動車燃料の二酸 化炭素排出量削減	kg-CO2 基準年比	26,199 (2012年)	26,199 100%	28,289 108%	23,579 90%	23,317 89%
上記二酸化炭素排 出量合計	kg-CO2	32,985	32,985	37,587 114%	29,687	29,357
一般廃棄物の削減	kg 基準年比	476 (2015年)	434 91%	203 43%	428 90%	424 89%
購入資材への環境 配慮	グリーン購入 比率		33%	79%	34%	35%
製品への環境配慮	メンテナンスによる製品の長寿命化					

環境経営計画と結果及びその評価、次年度の取組内容①

【本社工場】

【結果】 ○：よくできた △：まあまあできた ×：できなかった

環境経営計画	結果	評価、次年度の取組内容
電力による二酸化炭素排出量の削減		
昼休み等電気不要時の消灯	○	猛暑にも関わらず目標を達成できました。工場水銀灯のLED化を計画しており、更なる削減を目指します。
夜間、休日はP C、プリンタの主電源オフ	○	
生産性向上による電力消費の削減	△	
クールビズ、ウォームビズ励行でエアコンの使用を抑える	△	
自動車燃料による二酸化炭素排出量の削減		
急発進、急加速をしない	○	運転手が限られており、安定して活動を継続していきます。
アイドリングストップの励行	○	
社有車の入れ替え時には低燃費・省エネ対応の車を選定する	—	
目的地へ最短距離で走行	○	
一般廃棄物の削減		
両面、集約、裏面コピーの活用	○	分別用のゴミ箱を設置する部署が増えており、削減への効果を期待します。
使用済み封筒の再利用	○	
マイコップの推奨	△	
ゴミ分別の徹底	○	
産業廃棄物の削減		
ウエス、軍手の節約	○	全てのPCB廃棄物の処分を完了しました。優良認定の処分業者を優先して契約するなど、環境配慮した廃棄を心掛けます。
通いカゴの推奨	○	
水道水の削減		
節水の心掛け	○	活動としては全社に根付いていると考えます。

環境経営計画と結果及びその評価、次年度の取組内容②

【本社工場】

【結果】○：よくできた △：まあまあできた ×：できなかった

環境経営計画	結果	評価、次年度の取組内容
化学物質の削減		
使用済みシンナー再生の推進	○	再生シンナーの利用で大幅なトルエンの削減につながりました。化学物質のリスクアセスメントの推進により作業員一人一人の意識改革に繋がりました。
化学物質のリスクアセスメントの推進	○	
シンナー等の節約	○	
購入資材への環境配慮（グリーン購入）		
事務用品のグリーン化	△	購入率の向上を図るため、物品依頼伝票にエコ商品希望欄の追加を検討します。
環境関連セミナーへの参加	○	
製品への環境配慮		
職場内の整理整頓による作業の効率化	○	各職場に整理箱を設置し徹底的な整理を実施することによる作業の効率化で、無駄な工数削減に繋がりました。また、各部署で環境経営計画書を作成し、それぞれにおける課題を挙げて環境活動を推進しています。
展示会で環境配慮製品のアピールを行う	○	
製品の小型化・省資源化	△	
社会貢献		
地域清掃の実施	○	昨年に引き続き野菜募金を実施し、環境団体への寄附を行いました。来期も継続して続けていきます。
自動販売機募金の実施	○	
野菜募金を環境団体へ寄付	○	

環境経営計画と結果及びその評価、次年度を取組内容③

【東京営業所】

【結果】 ○：よくできた △：まあまあできた ×：できなかった

環境経営計画	結果	評価、次年度を取組内容
電力による二酸化炭素排出量の削減		
昼休み等電気不要時の消灯	○	エアコンがフロアの各所に分散されて設置されたことにより効率の良い空調が見込まれる、また蛍光灯もLED化され、更なる改善に向け好条件が揃った。注意喚起、監視より前進していきたい。
夜間、休日はP C、プリンタの主電源オフ	○	
クールビズ、ウォームビズ励行でエアコンの使用を抑える	○	
照明の間引き	○	
削減への工夫の協議	○	
一般廃棄物の削減		
書類のPDF化によるペーパーレス	○	書類のPDF化、文房具の再利用、封筒の再利用、といった活動を継続して徹底していきたい。
文房具の再利用	○	
使用済み封筒の再利用	○	
両面・集約の機能を活用したコピーの徹底	○	
水道水の削減		
節水の心掛け	○	ビル管理者にトイレを節水タイプに交換するように働きかけ、交換が完了した。更なる節水が見込まれる。
購入資材への環境配慮（グリーン購入）		
事務用品のグリーン化	○	購入先もエコ対象品かの表示がしており、エコ対象品以外の選択肢は排除している。引き続き目標を達成するよう徹底する。
製品・サービスへの環境配慮		
	○	CO2排出削減の為、納期の取り纏めによる輸送回数を減らしている。また、梱包の重量や廃棄される梱包材の量にも配慮し、過剰梱包にならないよう、都度、出荷前に確認している。

環境経営計画と結果及びその評価、次年度の取組内容④

【北九州営業所】

【結果】○：よくできた △：まあまあできた ×：できなかった

環境経営計画	結果	評価、次年度の取組内容
電力による二酸化炭素排出量の削減		
昼休み等電気不要時の消灯	○	こまめな心掛けを徹底しているので電力削減はされている。基準年より人員の増加等が原因と思われる為、次年度は基準年を改定致します。
夜間、休日はP C、プリンタの主電源オフ	○	
クールビズ、ウォームビズ励行でエアコンの使用を抑える	○	
照明の間引き	○	
自動車燃料による二酸化炭素排出量の削減		
速度制限の厳守	○	通期では改善することができているので、次年度も引き続き燃費改善となるように心掛ける。
急発進、急加速や空ぶかしの排除	○	
駐停車でのエンジン停止を励行	○	
一般廃棄物の削減		
両面、集約、裏面コピーの活用	○	目標値を大幅に達成した。
使用済み封筒の再利用	○	
社内LAN、データベースの利用による電子化	○	
ゴミ分別の徹底	○	
購入資材への環境配慮（グリーン購入）		
グリーン購入比率を高める	○	通期で目標値を達成できている。次年度も継続して削減率を見直していく。
出来るだけまとめて発注し、簡易梱包を選ぶ	○	
製品・サービスへの環境配慮		
メンテナンスを行い製品の寿命を延ばす	○	2018年度は概ね達成できているので次年度も継続致します。

環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果 並びに違反、訴訟等の有無①

【本社工場】

適用される法規制	適用される事項（施設・物質・事業活動等）
廃棄物処理法	一般廃棄物 産業廃棄物 廃水処理装置 特管廃棄物
大東市火災予防条例	加熱炉
労働安全衛生法	クレーン ブラスト 電気炉 コンプレッサー 塗装ブース
クレーン等安全規則	簡易リフト
騒音規制法	空気圧縮機 走行クレーン 集じん機 他
振動規制法	空気圧縮機 走行クレーン 集じん機 他
化学物質排出把握管理促進法	エチルベンゼン トルエン キシレン
大阪府生活環境の保全等に関する条例	クレーン 研磨施設 集じん機 電気炉 溶剤洗浄施設 吹付塗装施設
大気汚染防止法	ボイラー 塗装ブース ショットブラスト
水質汚濁防止法	廃ガス洗浄施設
瀬戸内海環境保全特別措置法	廃水処理施設 廃ガス洗浄施設
公害防止組織法	洗浄工場
大阪府公害防止条例	吹付塗装施設
フロン排出抑制法	空調 冷蔵庫 旋盤機械 エアドライヤー 冷水機
下水道法	廃ガス洗浄施設 表面処理施設
高圧ガス保安法	圧縮空気製造設備 窒素ガス製造設備
顧客要求事項	客先のグリーン調達情報等

環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果 並びに違反、訴訟等の有無②

【東京営業所】

適用される法規制	適用される事項（施設・物質・事業活動等）
廃棄物処理法	一般廃棄物
東京都環境基本条例	一般廃棄物
資源有効利用促進法	製品の長期間使用並びに再生資源・再生部品の利用促進
小型家電リサイクル法	電子電気製品
顧客要求事項	客先のグリーン調達情報等

【北九州営業所】

適用される法規制	適用される事項（施設・物質・事業活動等）
廃棄物処理法	一般廃棄物
福岡県公害防止等生活環境の保全に関する条例	一般廃棄物
フロン排出抑制法	サーバー冷却機
資源有効利用促進法	製品の長期間使用並びに再生資源・再生部品の利用促進
小型家電リサイクル法	電子電気製品
顧客要求事項	客先のグリーン調達情報等

環境関連法規制等の遵守状況の評価の結果、環境関連法規制等は遵守されていました。
なお、関係当局よりの違反等の指摘は、過去3年間ありませんでした。

代表者による全体の評価と見直し・指示

社会や顧客の環境問題に対する意識は厳しくなる一方であると思う。
要求に対して当社としての立ち位置の認識、外部に対しての見解に整合性を
持たせる事を全社的に徹底していきたい。

化学物質を含め全てのリスクアセスメント例えば工場騒音等について徹底を計っていきたい。

環境活動紹介①



再資源化物置き場に
「リサイクルステーション」の看板を設置し、
リサイクルへの意識向上を図っています。



月に一度、最寄駅から会社までの通勤道路の
清掃活動を行っています。
自主参加ですが毎月たくさんの方が
参加しています。

環境活動紹介②



社内に設置している自動販売機は、売り上げの一部を募金団体へ寄付しています。

環境活動紹介③

敷地内でキュウリを育て、募金と引き換えに配布。集まった募金は環境活動を行う団体に寄付しています。

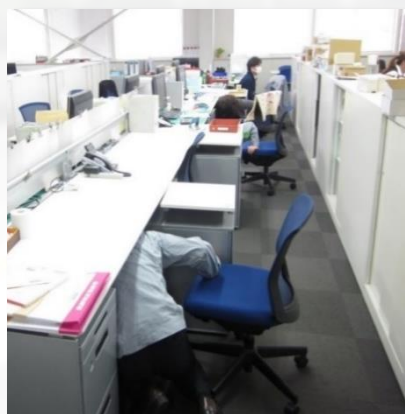


キュウリ募金へのご協力をお願いします

エコアクション21の活動で、立体駐車場にてキュウリ等を栽培し皆様の募金と引き換えにお渡しします。

集まった募金は、地域の環境団体へ全て寄付します。


皆様の善意ある募金をお願いします。



消防訓練は消防署の協力を得て、通報、放水、消火器の訓練を行います。
避難訓練は毎年違う部署で実施し、防災意識を高めています。





 株式会社 中北製作所

大阪府大東市深野南町 1 - 1

TEL 072-871-1331

FAX 072-870-1865